## コーヘッス連邦



第26号 平成23年9月25日

腱切れ祐太朗 3 失点だが完投勝利!!

## ーすけ大爆発2発7打点!!

	1	2	3	4	5	6	7	R
F	0	0	0	2	0	1	0	3
G	4	0	1	0	2	2	×	9



9月25日、桜川公園野球場に出向き、川崎藤クラブとのダブルヘッダーを行った。ダブルヘッダーは2節続いての戦いだけに、今度こそ、2連勝を目指して行きたいところである。その初戦を任されたのは、腱切れの祐太朗、その祐太朗は、3回までほぼ完璧な内容で0点行進を続けた。そして、今日の打線は初回から爆発した。先頭の智が四球を選択し出塁、その後、2盗・3盗を決め、早くも先制のチャンス。2番たかあきは、左越えの2ベースで、あっさり先制、3番は四球で出塁、そして、4番こーすけが、初球を右越えに3ランを放ち、この球場での2本目を記録、3回には、右線2ベースで出塁したこーすけを祐太朗が、左越え安打で、5点目を挙げた。失点のシーンは、翌4回に訪れた。先頭打者を死球で出塁、後続は三振に斬ったが、続く打者には力んで四球を献上、場面は、1死1・2塁へ。そして、続く打者に右越えの3ベースを打たれ2点を献上、翌5回には、深沢が中前安打で出塁、そして、今日2安打のこーすけがまたもや初球を右越えに2ランを放ち2点を追加し、今日のゲームをほぼ手中に収めた。その後1点を失点したものの、打つべき人が打ち、投げるべき人が投げ、内容のあるゲームで勝利した。

また、特筆すべき点は、失策がゼロであった事。こういうゲームでは、つい気が緩み、ポロっとしがちであるが、その気の緩みも無く、締まったゲームであったと感じた。5回には先頭打者を四球で出塁を許したが、4-6-3のDPで切り抜けるなど、今日は守備において安定感があった。打においては、4番が2本の柵越え、4安打、7打点と今期一の大爆発見せた。

ただ、そんな中で若干の心配事・・・

中盤まで全員安打であったが、下位打線においては、安打なし、緩球に翻弄され、引っ掛けるバッティングが、若干に気になった。呼び込んで逆方向を狙う意識が安打に繋がるので、じっくりボールを見定め、芯でボールを捕らえよう! さー、まもなく 2 試合目のプレイボールだ!